

千代田電機株式会社サステナビリティ方針



1. 基本方針

千代田電機株式会社は、「従業員全員がモノづくりのプロであり、社会を動かす一員になる」という企業理念のもと、精密機械の組立を通じて社会の発展に貢献してきました。

私たちは、事業活動そのものが社会的価値を生み出すものであると考えています。

環境・社会・ガバナンス（ESG）への取り組みを経営の重要課題と位置づけ、高品質なモノづくりを持続可能な形で次世代へつなぐことを目指します。

2. 環境への取り組み（Environment）

- ・精密機械の組立メーカーとして、環境負荷の低減と品質の両立に取り組みます。

エネルギー使用量の把握と削減、効率的な生産体制の構築

資源の有効活用、廃棄物の削減および適正処理

半導体、医療機器、科学分析機器といった分野において環境負荷低減や社会課題解決に貢献する製品づくりへの参画

- ・京都本社および阿蘇事業所という自然と文化に恵まれた地域に根ざす企業として、地域環境との調和を大切にします。

3. 社会への取り組み（Social）

- ・人材・働きがい

従業員一人ひとりを「モノづくりのプロ」として育成

技術力・品質意識を高める教育と技能継承

安全で健康的な職場環境の整備

多様な人材が活躍できる職場づくり

- ・品質と信頼

医療機器・半導体関連機器など、社会インフラを支える製品に携わる責任を自覚

高い品質基準と確実な組立技術による顧客満足の追求

法令・規格・顧客要求の順守

- ・地域社会との共生

京都および阿蘇地域とのつながりを大切にし、地域産業・雇用に貢献

地域社会の一員としての責任ある行動

千代田電機株式会社サステナビリティ方針



4. ガバナンス（Governance）

- ・健全で透明性の高い経営を通じ、持続可能な成長を実現します。

法令遵守および企業倫理の徹底

公正・誠実な事業活動

リスク管理体制の強化

社内コミュニケーションの活性化と意思決定の透明性確保

5. これからの千代田電機

- ・千代田電機株式会社は、「高品質なモノづくりで社会を支える組立メーカー」として、従業員全員の技術と誇りを結集し、持続可能な社会の実現に貢献していきます。豊かな未来、そして社会の発展を支える企業であり続けるため、私たちはこれからも挑戦を続けます。

千代田電機株式会社CSR方針



千代田電機株式会社は、「従業員全員がモノづくりのプロであり、社会を動かす一員になる」「豊かな未来、そして社会の発展を支えていく事業活動に取り組む」というフィロソフィーのもと、精密機械組立メーカーとして社会的責任（CSR）を果たしていきます。

京都および阿蘇を拠点に、半導体関連機器、医療機器、科学分析機器など、高い品質と信頼性が求められる製品の組立を担う企業として、事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献することを使命としています。

1. お客様への責任

- ・私たちは、モノづくりのプロフェッショナルとして、品質・安全性・信頼性を最優先とした製品の組立を追求します。
- ・厳格な品質管理体制のもと、高品質な製品を安定的に提供します。
- ・半導体、医療、分析分野において社会基盤を支える責任を自覚し、誠実なものづくりを行います。
- ・お客様の期待を超える価値の創出に挑戦し続けます。

2. 従業員への責任

- ・千代田電機は、人こそが最大の財産であると考えています。
- ・従業員一人ひとりが「モノづくりのプロ」として誇りを持てる職場環境を整えます。
- ・技術力・専門性の向上を支援し、成長し続けられる人材育成に取り組みます。
- ・従業員一人ひとりが互いを尊重し、能力を最大限に発揮できる職場風土を醸成します。
- ・ワークライフバランスに配慮し、心身ともに健康で働ける環境を目指します。

3. 人権の尊重

- ・千代田電機株式会社は、すべての人の基本的人権を尊重し、従業員、取引先、地域社会を含むすべてのステークホルダーに対して、尊厳と敬意をもって接する企業活動を行います。
- ・人種、国籍、信条、宗教、性別、年齢、障がいの有無、性的指向・性自認などによるあらゆる差別やハラスメントを認めません。
- ・安全で健康的な労働環境を整備し、安心して働ける職場づくりに取り組みます。
- ・強制労働や児童労働を容認せず、法令および国際的な人権規範を尊重します。

千代田電機株式会社CSR方針



4. 社会への責任

- ・私たちは、地域社会とともに成長する企業でありたいと考えています。
- ・京都および阿蘇地域とのつながりを大切にし、地域社会の発展に貢献します。
- ・医療・科学・先端技術分野を支える事業を通じ、社会課題の解決に寄与します。
- ・法令および社会規範を遵守し、高い倫理観をもって事業活動を行います。

5. 環境への責任

- ・次世代へ持続可能な地球環境を引き継ぐため、環境負荷の低減に取り組みます。
- ・省エネルギー、省資源、廃棄物削減を推進します。
- ・環境意識の向上を図り、全社で環境保全に取り組みます。

6. 公正で透明な企業活動

- ・私たちは、信頼される企業であり続けるため、公正・透明な経営を実践します。
- ・コンプライアンスを徹底し、誠実な企業活動を行います。
- ・取引先・パートナーとの信頼関係を大切にし、公正な取引を行います。
- ・社会から信頼される企業として、説明責任を果たします。

マツモトグループSDGs宣言



マツモトグループ（株式会社マツモト及び千代田電機株式会社）は、精密板金加工および各種測定・分析機器の組立を担うものづくり企業として、「人と機械、双方の特性を生かしたモノづくり」・「モノづくりのプロとして豊かな未来と社会の発展を支えていく」という経営理念のもと、品質・環境・人を大切にしたい事業活動を通じ、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）の趣旨に賛同し、以下の重点分野において、継続的な改善と責任ある行動に取り組みます。

1. 人権・労働への取り組み

（SDGs : 5・8・10・16）



マツモトグループは、全ての社員が尊重され、安全で働きがいのある職場づくりを推進します。

- 国籍・性別・信条・社会的身分などによる差別を行わず、多様性を尊重します。
- 強制労働、拘束労働、人身売買等の人権侵害につながる雇用を一切認めません。
- 児童労働（15歳未満）の雇用、及び18歳未満の従業員の夜勤・時間外労働・危険作業等、健康と安全が危険にさらされる業務に従事させることを禁止します。
- ハラスメント防止規定を制定し、ハラスメント防止委員会、ハラスメント相談窓口を設置するとともに、管理職、社会保険労務士への相談体制を整備しています。
- 36協定を遵守し、過度な長時間労働の防止とワークライフバランスの向上に努めます。
- 安全衛生委員会を設置し、月例会議での情報共有や問題対応を行っています。
- 定期健康診断やメンタルヘルスチェック、インフルエンザ予防接種などを実施し、社員の健康維持を支援します。

マツモトグループSDGs宣言



2. 環境への取り組み

(SDGs : 11・12・13・14・15)



マツモトグループは、環境負荷の低減を重要な経営課題と位置づけ、事業活動全体で環境保全に取り組めます。

- SBT により承認された温室効果ガス排出量削減目標に基づき、目標達成に向けた省エネルギー活動をグループ全体で推進します。
- 太陽光発電設備の導入など、再生可能エネルギーの活用を検討します。
- 廃棄物の適正管理・処理を徹底し、専門業者への委託および分別処分を行います。
- リデュース・リユース・リサイクル（3R）を推進します。
- KES 認定に基づき、品質不良の削減、工場周辺の清掃活動、希少植物の育成など、モノづくりを通じた環境負荷低減活動に取り組めます。

3. 製品・サービスへの取り組み

(SDGs : 3・9・12)



マツモトグループは、安全で高品質な製品・サービスの提供を通じて、産業の発展と社会の信頼に貢献します。

- ISO9001、KES、生産管理システムにより、製品・サービスの安全性および品質を確保します。
- RoHS 指令および chemSHERPA への対応を徹底し、環境・化学物質管理に配慮した製品づくりを行います。
- 確かな品質、確実な納期、適正な価格を追求し、お客様の信頼に応え続けます。

マツモトグループSDGs宣言



4. 社会・地域への貢献

(SDGs : 8・9・11・12・13)



マツモトグループは、地域社会の一員として、地域とともに成長する企業を目指します。

- 事業活動を通じて、環境保全と資源循環に貢献します。
- 地元地域の取引先を積極的に活用し、地産地消・地産外商を推進します。
- 地元業者からの購入・仕入、地元企業への販売を通じ、地域経済の活性化に貢献します。

5. 組織体制・経営基盤の強化

(SDGs : 8・9・16・17)



マツモトグループは、インテグリティを最優先し、持続可能な企業経営を実現するため、強固な組織体制づくりに取り組みます。

- 経営理念および経営目標を、社内会議や部署別会議（朝礼等）を通じて共有します。
- 部署間の情報共有、社内会議、教育・研修および社内交流の機会を通じ、円滑なコミュニケーションと一体感のある職場づくりを推進します。
- 社は「成さざる罪を問う」の理念のもと、失敗そのものではなく、行動しないことを戒め、失敗から学びながら新しい挑戦と改善を続けます。
- インテグリティを最優先し、誠実な事業活動を行うため、贈収賄、腐敗行為、賄賂、恐喝、および横領について、その全て（約束、申し出、許可、提供、受領など）を禁止します。